



2026 年 3 月 27 日

各 位

会 社 名 三菱製紙株式会社
代表者名 代表取締役社長 木坂 隆一
(コード：3864、東証プライム)
問合せ先 企画管理本部 企業戦略部長 山田 大輔
(TEL. 03-5600-1488)

投資有価証券売却益（特別利益）の計上に関するお知らせ

当社グループが保有する投資有価証券の一部を売却したことにより、下記のとおり投資有価証券売却益が発生いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 投資有価証券売却の理由

当社は、コーポレートガバナンスコードに基づき、2026 年 2 月 13 日公表（別紙①）のとおり、今中期経営計画期間中の 2028 年 3 月末までに保有株式（みなし保有含む）を純資産の 20%以下とすることを目標として保有株式の縮減を進めております。

その一環として、投資有価証券の売却を行いました。

2. 投資有価証券売却益の発生期間

- (1) 売却株式：当社グループが保有する上場株式 6 銘柄、非上場株式 3 銘柄
- (2) 売却期間：2026 年 1 ～ 3 月
- (3) 投資有価証券売却益：3,227 百万円（単体：611 百万円）

3. 今後の見通し

上記の投資有価証券売却益は、2026 年 3 月期第 4 四半期連結会計期間において、特別利益として計上いたします。上記の売却益を含めた 2026 年 3 月期連結における当社グループの投資有価証券売却益の累計は 4,125 百万円（単体：1,505 百万円）となります。

2026 年 3 月期の業績予想につきましては、その他の要因を含め現在精査中であることから、2026 年 2 月 13 日に公表しました内容からの変更はございません。

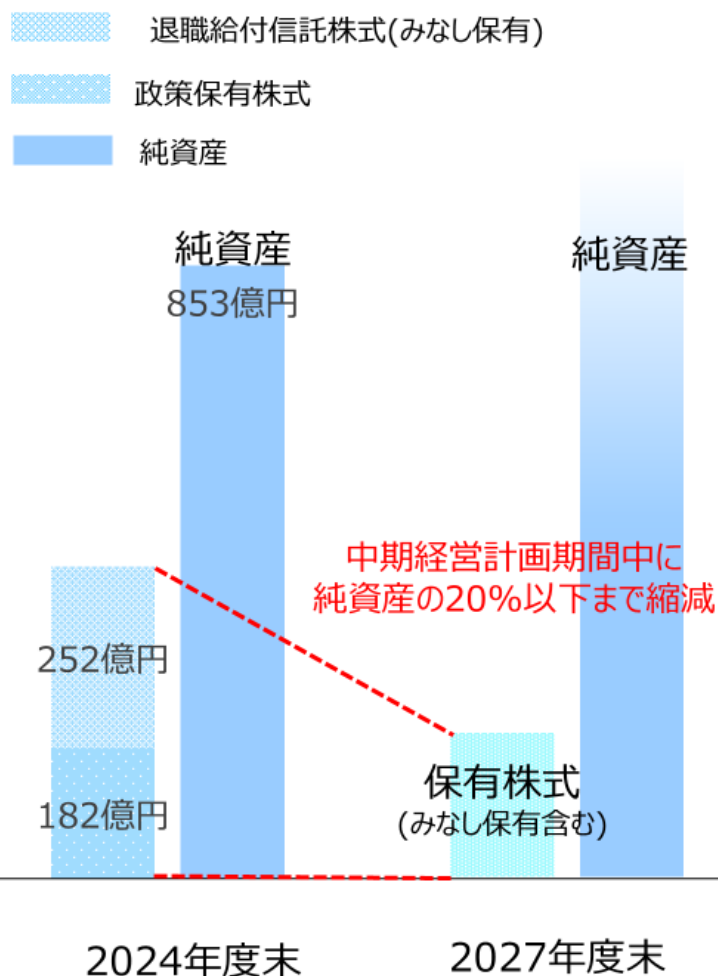
今後の業績動向を踏まえ、開示すべき事項が生じた場合には、速やかに公表いたします。

以 上

中期経営計画達成に向けた財務戦略



②今後(2025年度以降)の取組み



➤ 保有株式の縮減

- ・政策保有株式・退職給付信託株式縮減を推進

➤ キャッシュの有効活用

- ・財務体質改善
- ・成長・収益向上のための経営投資(機能性材料拡大の投資
老朽化設備更新)
- ・株主還元

➤ 遊休資産の処分

- ・不動産・機械装置の処分を実行予定